



片山かおるの ちょっとカエル通信

51号



おとなも子どももいっしょに育つ町にしよう

小金井市議会議員

発行日：2014年9月1日

発行・連絡先：小金井市議会「市民自治こがねい」 小金井市本町6-6-3



第三回定例会(9月議会)が始まります

子どもの育つ場がどう変わるの？

～子ども・子育て新制度による保育園と学童保育の条例が提案されました

2015年4月から始まる「子ども・子育て支援新制度」にあわせて、保育園の基準について2つ、学童保育について2つの条例が提案されました。

「子ども・子育て会議」で議論をしている真っ最中です。基準に関するパブリックコメントも慌てて行われましたが、市の回答は9/3の子ども・子育て会議で報告され、4つの条例は9/9に議会に上程され、9/11の厚生文教委員会で審議される、というあまりにも性急なスケジュールに、議員の中でも戸惑いを隠せないでいます。

新制度についてはさまざまな見方がありますが、施設関係者も利用者がまったく飲み込めないまま、進められようとしています。幼稚園が少ない小金井では、待機児解消策には繋がらないようにも思います。また、公立保育園の運営見直しや学童保育所の民間委託などが提案され、議論されている最中です。制度についての議論が中途半端なまま、子どもの権利がないがしろにされ、子どもの視点に立った保育が置き去りにならないように気をつけたいなりません。

片山かおるの一般質問(9/9[火] AM10:00予定)

1 困っている人たちに届く制度をつくらう

- 1) 「生活困窮者自立支援法」の自治体計画には各自治体間の格差が出ると言われ、独自性が期待されている。小金井の進捗状況は。
- 2) 多摩地域、区部の準備状況をどう把握しているか。
- 3) 滋賀県野洲市の取り組みを参考に、必須事業の相談窓口を整えてはどうか。滋賀県の自治体職員間で実践しているような研究会は多摩地域で行っているか。

◇8/22、23に、生活保護問題の議員研修会に参加しました。生活保護基準引き下げの問題点と、生活困窮者の自立支援を地域でどう組み立てるか。滋賀県野洲市のカリスマワーカーによる分科会では、相談窓口を全庁的に見直すことにより、一般の利用者も使いやすくする提案がありました。小金井でも参考にできないものでしょうか。



2 空き家を地域資源として有効活用しよう

- 1) 市内の空き家・空き室の把握と、今後の施策の方向について。
- 2) 世田谷区の空き家活用事業、豊島区の居住支援協議会等の取り組みを参考に、福祉の視点で地域を活性化する空き家活用方策を組み立てられないか。

◇7/27にカエルハウスで、世田谷区の空き家活用モデル事業についての勉強会を行いました。オーナーと利用者がマッチングできる仕組みを小金井でも提案していきます。

3 第4次男女共同参画行動計画の進捗状況は

- 1) 進捗状況調査報告書について。
- 2) 次の計画にどのように活かすのか。

学童保育所の民間委託説明会が開かれます

9/1から9/7にかけて、2015年4月からの学童保育所4所の民間委託についての説明会が開かれます。親と市の間では学童保育の運営基準について協議が続けられています。職員組合と市の労使協議が整い、すっかり民間委託が決まったような雰囲気ですが、議会にはまだ具体的な提案がされていません。来年度分も含めて1億2900万円が提案されています。説明会でのやりとりを確認していきたいと思えます。

- 9/1 (月) あかね学童
- 9/2 (火) さわらび学童
- 9/4 (木) まえはら学童
- 9/5 (金) みどり学童 各19:00~21:00
- 9/7 (日) あかね学童 10:00~12:00
公民館本館学習室AB 14:00~16:00



議会での性差別、あつてはなりません!

都議会でのセクハラ野次問題が、全国的にも海外でも大きな問題となり、地方議会のありかたが問われています。全国フェミニスト議員連盟では、議会における性差別体験のアンケート調査を行いました。回答者の6割に性差別体験があり、1期目の議員に集中していることが中間報告されました。

小金井市議会からも、性差別や人権侵害のない女性が安心して参画できる議会にすることを求める意見書を、市議会議長会などに提出し、会議規則への明記と、ジェンダーに配慮した議会の研修、産休制度の確立などを求めていきたいと思えます。



補正予算 7億6331万円が提案されました

共通番号制度(マイナンバー)に伴うシステム改修費1,135万円。共通番号制には個人情報流出等、さまざまな問題が指摘されています。東町の認知症グループホーム開設に1,359万円、地域包括支援センターの機能強化に520万円、認知症早期発見に700万円などの新規事業もあり。定員増に伴う貫井保育園の改修費1,643万円や、子ども・子育て新制度を見込んだ保育所入所相談員に276万円計上。財政調整基金に4億2001万円が積み立てられています。



議会日程

- 9/1 (月) 本会議
- 9/2 (火) //
- 9/3 (水) //
- 9/4 (木) 本会議(一般質問)
- 9/5 (金) //
- 9/8 (月) //
- 9/9 (火) 本会議(一般質問) 10:00から片山の質問
- 9/10 (水) 議会運営委員会
- 9/11 (木) 厚生文教委員会
- 9/12 (金) 建設環境委員会
- 9/16 (火) 総務企画委員会
- 9/17 (水) 予算特別委員会
- 9/18 (木) 行財政改革調査特別委員会
- 9/19 (金) 予備日
- 9/22 (月) 整理日
- 9/24 (水) 本会議
- 9/26 (金) 決算特別委員会
- 9/29 (月) //
- 9/30 (火) //
- 10/1 (水) //
- 10/2 (木) 整理日
- 10/3 (金) 本会議

※ すべて基本的には10:00開始。
問合せは議会事務局(042-387-9947)まで

片山かおるプロフィール

1966年生まれ。2009年より市議会議員。現在2期目。厚生文教委員、議会運営委員、行財政改革調査特別委員、議会報編集委員、三多摩上下水及び道路建設促進協議会委員、小金井市土地開発公社評議員会評議員。市民グループ「市民自治こがねい」共同代表、片山かおるといっしょにかえる小金井の会、放射能問題に取り組む親たちと共に活動中。全国フェミニスト議員連盟共同代表、市民自治をめざす三多摩議員ネット、自治体議員政策情報センター、緑の党、「原発事故子ども・被災者支援法推進自治体議員連盟」、「なくそう!子どもの貧困」全国ネットワークなどにも参加。

福社会館の建て替え 憲法に関するイベントの後援など

閉会中の厚生文教委員会で、福社会館の建て替えについて行政報告がありました。現在地での建て替えはせず、本町暫定庁舎跡地を検討しているとのこと。建て替えのスケジュールはまだ決まっていません。利用市民団体等との意見交換が求められました。

また、昨今、憲法に関する講演会などへの後援取り消しや、市民まつりへの出店拒否など、近隣の自治体で起こっている問題について、小金井での対応を確認したところ、委員会での質問はできませんでしたが、教育委員会などの後援申請の取り消し事例は今のところ無いそうです。しかし、市民団体の表現などへの介入があったと後日聞きました。声をあげられない社会にならないようにしていかなくては。

◇片山かおる 連絡先◇

小金井市中町3-10-10-103 TEL&FAX:042-316-1511
http://katayamakaoru.net/ office@katayamakaoru.net
ツイッター、フェイスブックは「片山かおる」で検索

●ご意見、ご感想をお寄せください